

◆報告第11号 箕面都市開発株式会社事業報告について

無所属の中西智子です。

「報告第11号 箕面都市開発株式会社事業報告について」質疑を行います。

2015年度の事業報告についてですが、

1点目に、事業報告にある「会社の現況に関する事項」についてお尋ねします。

「2. 新しい経営再生計画の実践とまちづくりについての総括」のなかで人材育成について記されていますが、従業員数と、当年度に研修を受けた人数、スキルアップされた研修内容について教えてください。

既成市街地活性化への取組についてですが、箕面駅周辺の活性化、とりわけサンプラザ1号館の活性化は大きな懸案事項です。箕面市立文化・交流センターの指定管理者として、箕面FM まちそだて会社に委託したとありますが、目標と成果についてはいかがだったでしょうか？ 検証方法も含めて説明をお願いいたします。

またサンプラザビルの管理者として、サンプラザ1号館の商業の活性化について、どのような活動をされたのでしょうか。ご答弁を求めます。

2点目として「3. 事業活動」について質問します。

「サンプラザ1号館管理会計の健全化を目指し」とありますが、そもそも健全であるのはあたりまえのことなので、「健全化を目指す」という意味がよく分かりません。現状の課題や要因について説明を求めます。

また、各事業の内訳や収支が、この報告書ではよく分かりません。箕面市は箕面都市開発株式会社に99.9%出資している筆頭株主です。また、箕面市立文化交流センターとして、地階・2階の数か所・3階・4階・8階は公共施設となっており、5階には行政事務所、6階と7階は市が貸床として所有しています。

とりわけ、2004年には箕面都市開発(株)の放漫経営の穴埋めにと箕面市は11億1000万円を同社に融資し、さらに2010年には箕面都市開発(株)が申し立てた特定調停により、5億2千万円を株式化し、不良債権の穴埋めをふたたび税金で補ったという経緯があります。

この当時の議論のなかで、箕面都市開発(株)の経営をガラス張りにし、箕面市がしっかり管理・教育する、とされていきました。このような経緯がありますので、箕面市は都市開発(株)の事業活動の詳細について、しっかりチェックされ、いつでも私たちの求めがあれば、すみやかに説明責任を果たしていただけるものと考えてよいでしょうか。

たとえば、サンプラザ1号館の管理者としての事業収支はどのようになっているのでしょうか？内訳をお教えてください。また、箕面市立文化・交流センターの指定管理者として実施されている自主事業の収支はどのようになっているのでしょうか？

また、たとえばサンプラザ1号館の共用部分と箕面文化交流センター部分の清掃費や水光熱費については、それぞれしっかり把握し、チェックされていると考えてよいでしょうか？

以上、ご答弁を求めます。